第３講　2025年度 試作問題 第3問

第３問　世界と日本の自然環境に関する次の問い（問１～５）に答えよ。
（配点　17）

問１　ハイサーグラフは，縦軸に月平均気温を，横軸に月平均降水量を示した折れ線グラフである。ハイサーグラフを描いた際に，その形が縦軸にほぼ平行になる地点を，次の図１中の①～④のうちから一つ選べ。 9

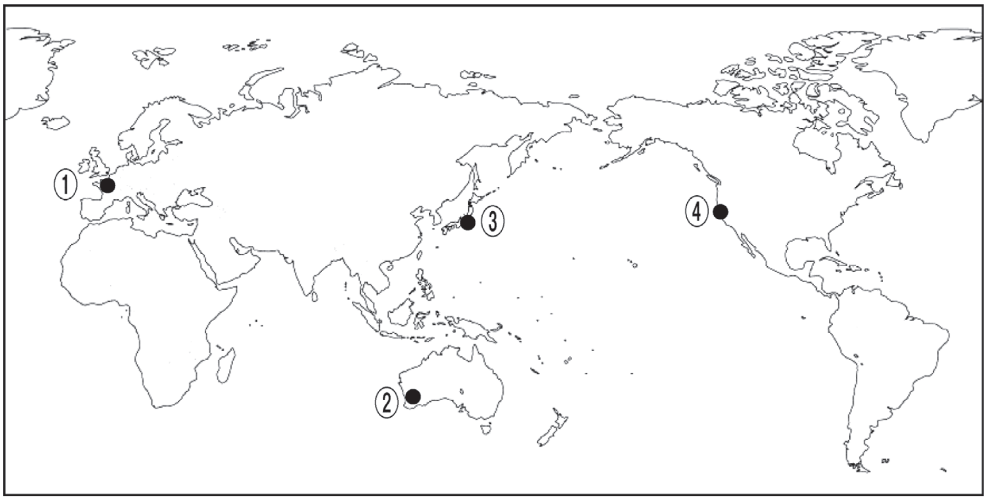


図１

問２　次の図２は，太平洋に面したある地域の地形を分類して示したものであり，後の図３は，図２中の実線ＸＹに沿った地形断面の模式図である。また，後の図４中のア～エは，Ａ～Ｄのいずれかの地形が形成された時期を示している。Ｂが海岸段丘であり，ウの時期に形成されたものであるとした場合，Ｃの地形とそれが形成された時期との組合せとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 10

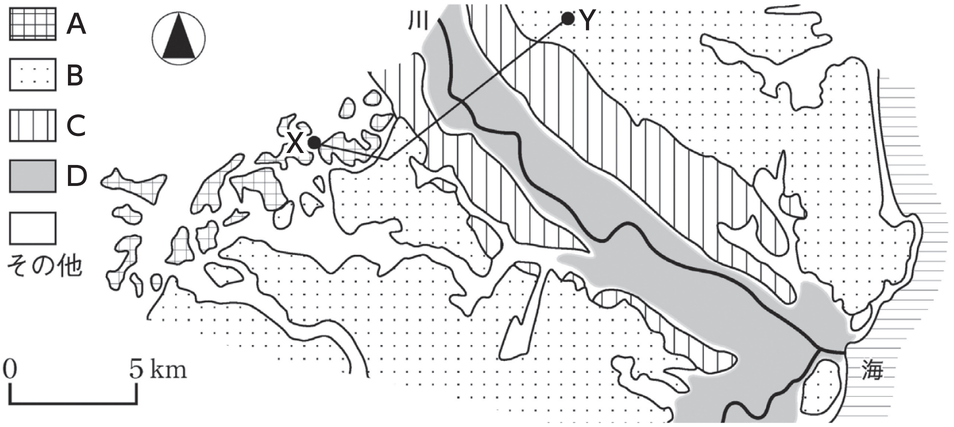


図２　ある地域の地形

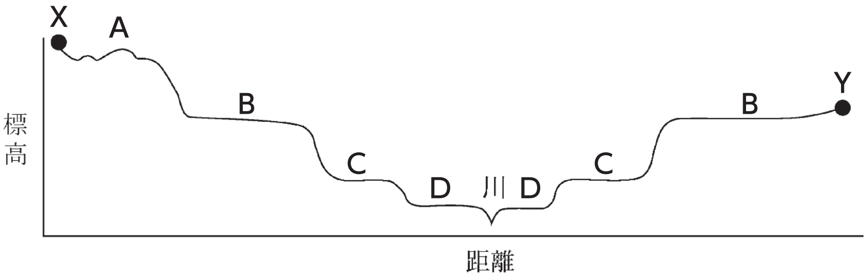
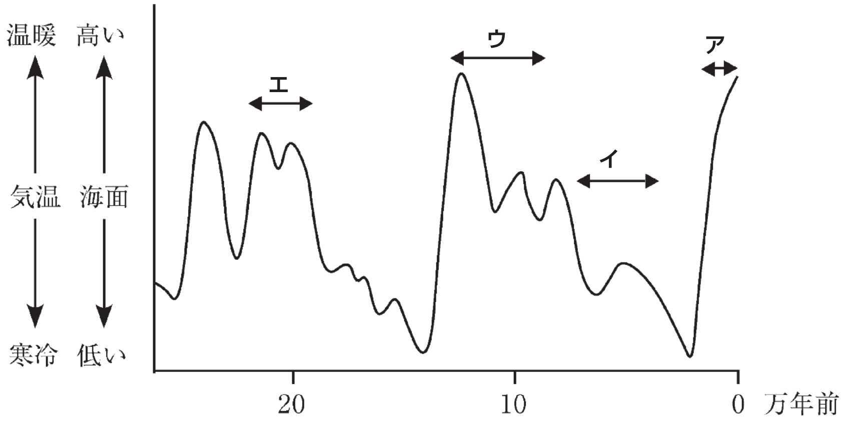


図３　**図２**中の実線**XY**に沿った地形断面の模式図

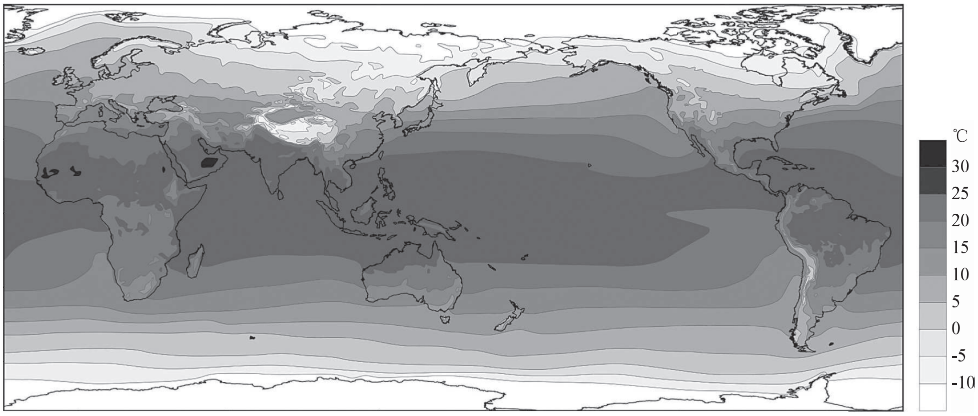


Lüthi et al.(2008) により作成。

図４　過去 25 万年間の気温と海面の変化

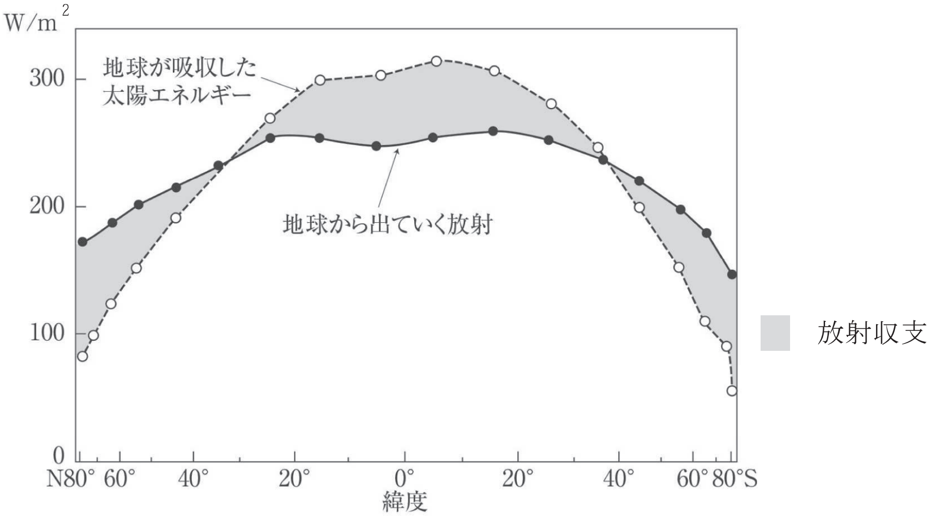
①　海岸段丘―ア	②　海岸段丘―イ	③　海岸段丘―エ
④　河岸段丘―ア	⑤　河岸段丘―イ	⑥　河岸段丘―エ

問３　次の**図５～７**をもとに，世界の気候について述べた文章中の下線部①～④のうち，**適当でないもの**を一つ選べ。 11



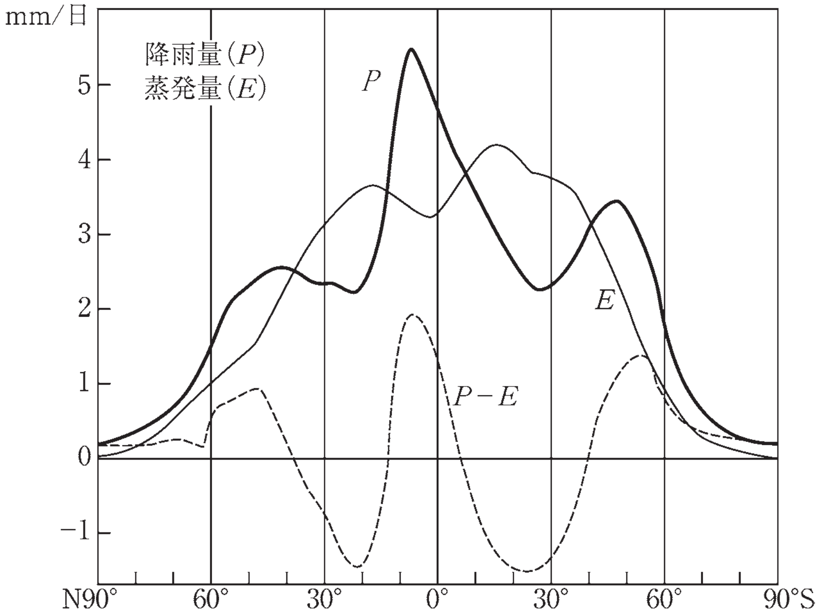
小野映介・吉田圭一郎『みわたす・つなげる自然地理学』により作成。

図５　世界における年平均気温の分布



安成哲三『地球気候学』により作成。

図６　大気―地表面系における放射収支の緯度分布



安成哲三『地球気候学』により作成。

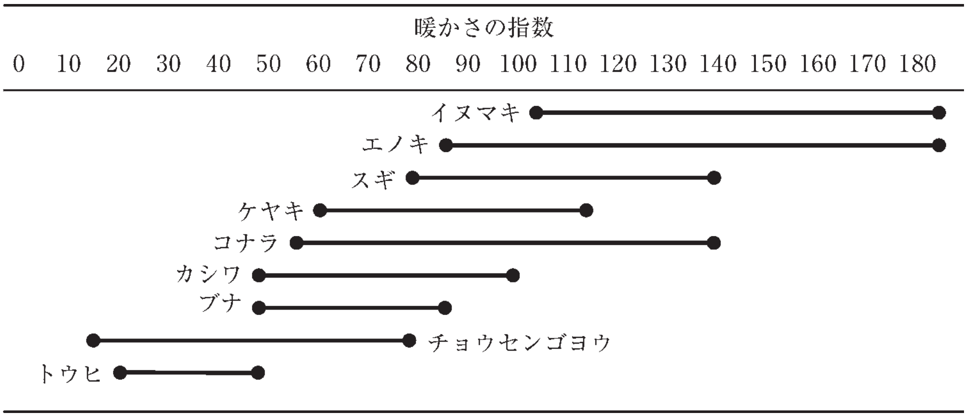
図７　緯度に沿った降水量と蒸発量の分布

図５から，世界の気温は，緯度とほぼ平行に変化していることがわかる。これは**図６**から読み取れる①放射収支の緯度方向での違いと対応している。その空間的な不均衡を解消するために，②大気と海洋により熱エネルギーが輸送されていて，多様な気候を生み出す原動力となっている。

図７から，世界の降水量は，赤道付近で多いことがわかる。これは③活発な対流活動が生じる熱帯収束帯（赤道低圧帯）の影響を受けているためである。また，**図７**から水収支を読み取ると，赤道付近での多量の降水には，貿易風によって④緯度45°付近から運ばれる水蒸気が加わっていると考えられる。

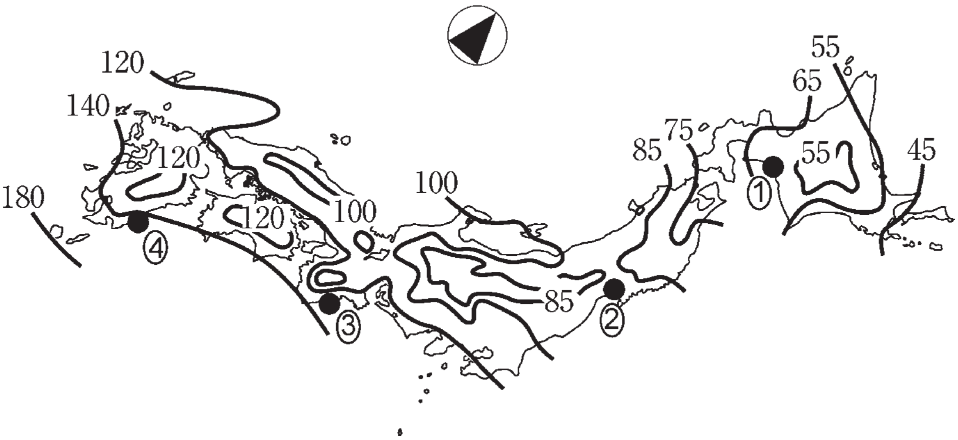
問４　現在の植物と植物化石を比較することによって，過去の気候を復元できることがある。次の**図８**は，いくつかの植物種について，それらが生育する暖かさの指数*の範囲を示したものである。ある地点の１万年前の地層からエノキとケヤキの化石が産出されたとした場合，この地層が堆積した時の気候と，現在ほぼ同じ気候の都市として最も適当なものを，後の**図９**中の①～④のうちから一つ選べ。 12

*１年のうち月平均気温が５℃以上の月について，各月の平均気温と５℃との差を合計したもの。



吉良龍夫『日本の森林帯』により作成。

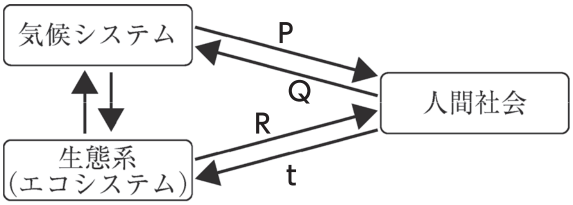
図８　暖かさの指数と植物種との関係



吉良龍夫『日本の森林帯』により作成。

図９　現在の暖かさの指数の分布

問５　人間社会は，自然環境の影響を受けながら，自然環境を利用し，改変している。次の**図 10** 中の矢印**P**～**R**と矢印**t**は，矢印の方向に影響あるいは作用することを示している。また，後の文**カ**～**ク**は，矢印**P**～**R**のいずれかの具体的な事例について述べたものである。**P**～**R**と**カ**～**ク**との組み合わせとして最も適当なものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 13



矢印**t**の例
東京都と埼玉県にまたがる丘陵では，生物多様性の高い里山の自然が維持されている。

図 10　自然環境と人間社会の模式図

カ　沖縄県では，サトウキビやパイナップルが特産品として栽培されている。
キ　名古屋市の中心部では，郊外に比べて気温が高くなっている。
ク　北海道東部の湿原では，希少な生物を観察するエコツーリズムが行われている。

	①	②	③	④	⑤	⑥
P	カ	カ	キ	キ	ク	ク
Q	キ	ク	カ	ク	カ	キ
R	ク	キ	ク	カ	キ	カ

第３講　2025年度 試作問題 第３問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号（配点）	設　問	解答番号	正　解	配　点
第３問 (17)	1	9	1	3
	2	10	5	4
	3	11	4	4
	4	12	2	3
	5	13	1	3